

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所

コード番号

3666

URL http://www.tecnos.co.jp/

代 表 者 問合せ先責任者

(役職名) 代表取締役 (役職名) 取締役

(氏名) 城谷 直彦 (氏名) 小林 希与志

(TEL) 03-3374-1212

四半期報告書提出予定日

平成27年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、	対前年同四半期増減率
(/01/1/10)	71时十时日十岁46%千

() (
	売上高	回	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2, 062	4. 4	236	93. 0	240	85. 4	157	94. 8
27年3月期第2四半期	1, 975	△0.7	122	△23.7	129	△22. 3	81	△23.9
(12) HITTHY OOK OF HE	1/2/2 0 000 1/4/0	150-		01) 07/	0 HIAT 0 HI	M/ #0	01	00 00()

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 159百万円(96.9%) 27年3月期第2四半期

81百万円(△23.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	30. 96	_
27年3月期第2四半期	15. 90	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年3月期第2四半期	百万円 3,921	百万円 3,363	% 85. 4
27年3月期	3, 966	3, 421	86. 2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,349百万円

27年3月期 3,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
27年3月期	_	0.00	_	45. 00	45. 00		
28年3月期	_	0.00					
28年3月期(予想)			_	52. 00	52. 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期和		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4, 614	12. 7	500	13.0	504	9. 2	331	16. 1	64. 90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変 更・修正再表示」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	5, 100, 000株	27年3月期	5, 100, 000株
28年3月期2Q	225株	27年3月期	225株
28年3月期2Q	5, 099, 775株	27年3月期2Q	5, 099, 775株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高等を背景に企業収益や雇用環境が改善傾向にあるなど、引き続き回復基調で推移しておりました。一方、海外においては、米国及び欧州では景気の回復が持続しておりましたが、ギリシャの債務危機や中国経済の減速など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの主力事業である基幹業務システム導入業務においては、IT投資に前向きな既存顧客への深耕を中心に、新規顧客の開拓にも注力し受注の拡大に努めました。また、子会社テクノスデータサイエンス・マーケティング株式会社においては、ビッグデータ・IoT分野での事業拡大を睨み、人材の育成や自社製品の開発を積極的に行うとともに、株式会社ZMPと資本業務提携をはじめ、他社と協業を進めるなど、事業基盤の確立に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,062,005千円(前年同期比4.4%増)、営業利益236,268千円(同93.0%増)、経常利益240,227千円(同85.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益157,906千円(同94.8%増)と増益となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は2,014,755千円(前年同期比3.2%増)となりました。

b その他

ライセンス販売等により、売上高は47,249千円(前年同期比95.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ45,417千円減少し3,921,528千円となりました。これは主に売掛金が22,716千円、工具器具備品が14,334千円、関係会社株式が24,268千円、敷金及び保証金が21,953千円増加し、現金及び預金が136,920千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ12,472千円増加し558,087千円となりました。これは主に買掛金が39,476千円、未払法人税等が16,993千円増加し、未払消費税等が45,000千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ57,890千円減少し3,363,441千円となりました。これは主に非支配株主持分が13,910千円増加し、利益剰余金が71,583千円減少したこと等によるものであります。

④キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、136,920千円減少し1,273,920千円(前連結会計年度1,410,841千円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、170,794千円増加し126,054千円 (前年同四半期連結累計期間△44,740千円) となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加、買掛金の増加、法人税等の支払額の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、430,050千円減少し \triangle 64,403千円 (前年同四半期連結累計期間365,647千円) となりました。これは主に有価証券の償還による収入額の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、40,869千円減少し \triangle 198,572千円 (前年同四半期連結累計期間 \triangle 157,703千円) となりました。これは主に配当金の支払額の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期に比べ微増となりましたが、当初計画に対しては一部案件の開始時期が予定より遅れ、売上が下期にズレたこと等もあり、未達となりました。一方、利益につきましては当初計画を達成するとともに、前年同期に比べ大幅な増益となりました。平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成27年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、 今後の受注プロジェクト遂行状況・お客様のIT投資戦略・経済情勢の変化等の内的・外的様々な要因により、実 際の業績と異なる場合があります。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 410, 841	1, 273, 920
売掛金	981, 319	1, 004, 036
有価証券	402, 243	700, 451
仕掛品	2, 334	14, 620
貯蔵品	1, 422	1, 083
前払費用	43, 069	50, 283
繰延税金資産	25, 937	27, 175
その他	13, 032	20, 814
流動資産合計	2, 880, 200	3, 092, 38
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	99, 960	105, 050
減価償却累計額	△37, 133	△41, 94
建物附属設備(純額)	62, 827	63, 11
工具、器具及び備品	34, 057	52, 71
減価償却累計額	$\triangle 27,610$	△31, 93
工具、器具及び備品(純額)	6, 447	20, 78
建設仮勘定	7, 855	_
有形固定資産合計	77, 130	83, 89
無形固定資産		
ソフトウエア	3, 888	89, 12
ソフトウエア仮勘定	95, 266	_
その他	36	3
無形固定資産合計	99, 192	89, 15
投資その他の資産		
投資有価証券	611, 383	311, 02
関係会社株式	20, 090	44, 35
長期前払費用	38, 702	35, 38
繰延税金資産	42, 241	41, 64
敷金及び保証金	151, 901	173, 85
保険積立金	29, 530	33, 88
その他	16, 573	15, 92
投資その他の資産合計	910, 423	656, 08
固定資産合計	1, 086, 746	829, 14
資産合計	3, 966, 946	3, 921, 528

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	86, 730	126, 207
未払金	24, 256	19, 245
未払費用	39, 286	45, 785
未払法人税等	72, 864	89, 858
未払消費税等	78, 247	33, 246
品質保証引当金	38, 964	19, 559
受注損失引当金	-	5, 482
賞与引当金	12, 756	17, 346
その他	34, 566	43, 407
流動負債合計	387, 673	400, 139
固定負債		
長期未払金	120, 572	115, 512
繰延税金負債	110	1, 285
資産除去債務	37, 259	41, 150
固定負債合計	157, 942	157, 948
負債合計	545, 615	558, 087
純資産の部		
株主資本		
資本金	562, 520	562, 520
資本剰余金	212, 520	212, 303
利益剰余金	2, 646, 450	2, 574, 866
自己株式	△159	△159
株主資本合計	3, 421, 331	3, 349, 530
非支配株主持分		13, 910
純資産合計	3, 421, 331	3, 363, 441
負債純資産合計	3, 966, 946	3, 921, 528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
	1, 975, 547	2, 062, 005
売上原価	1, 389, 283	1, 321, 127
売上総利益	586, 264	740, 877
販売費及び一般管理費	463, 816	504, 609
営業利益	122, 447	236, 268
営業外収益		<u> </u>
受取利息	605	140
有価証券利息	4, 501	3, 658
その他	2, 010	2, 278
営業外収益合計	7, 117	6, 077
営業外費用		
為替差損	_	2, 118
営業外費用合計	_	2, 118
経常利益	129, 564	240, 227
特別利益		
保険解約返戻金	1, 491	2, 725
特別利益合計	1, 491	2, 725
特別損失		
固定資産除却損	714	_
保険解約損	199	455
特別損失合計	913	455
税金等調整前四半期純利益	130, 142	242, 497
法人税、住民税及び事業税	29, 801	82, 369
法人税等調整額	19, 270	529
法人税等合計	49, 072	82, 898
四半期純利益	81,070	159, 599
非支配株主に帰属する四半期純利益	<u> </u>	1, 693
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,070	157, 906

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	81, 070	159, 599
その他の包括利益		_
四半期包括利益	81, 070	159, 599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81, 070	157, 906
非支配株主に係る四半期包括利益	-	1, 693

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日
	至 平成26年 9 月 30 日)	至 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	130, 142	242, 497
減価償却費	10, 536	19, 816
保険解約損	199	455
品質保証引当金の増減額(△は減少)	2, 825	△19, 404
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△9, 121	5, 482
賞与引当金の増減額(△は減少)	9, 816	4, 590
受取利息	$\triangle 5, 106$	△3, 799
固定資産除却損	714	_
売上債権の増減額 (△は増加)	△30, 763	△22, 716
たな卸資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 9,799$	△11, 946
仕入債務の増減額(△は減少)	\triangle 19, 472	39, 476
未払金の増減額(△は減少)	$\triangle 7,624$	△22, 779
その他の資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 4,047$	△11, 031
その他の負債の増減額 (△は減少)	$\triangle 23,996$	$\triangle 27,501$
小計	44, 303	193, 139
利息及び配当金の受取額	5, 112	5, 456
法人税等の支払額	△94, 156	△67, 609
役員退職慰労金の支払額	_	$\triangle 4,932$
営業活動によるキャッシュ・フロー	△44, 740	126, 054
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	400, 000	_
有形固定資産の取得による支出	△34, 638	△12, 095
無形固定資産の取得による支出	△14, 770	△1,020
資産除去債務の履行による支出	△17, 340	_
関係会社株式の取得による支出	_	△24, 268
敷金及び保証金の差入による支出	△223	△22, 416
敷金及び保証金の回収による収入	45, 696	206
保険積立金の積立による支出	$\triangle 7,509$	△6, 930
保険積立金の解約による収入	431	2, 120
その他	△6, 000	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	365, 647	△64, 403
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△151, 833	△210, 572
非支配株主からの払込みによる収入	_	12,000
長期未払金の返済による支出	△5, 869	_
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157, 703	△198, 572
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163, 203	△136, 920
現金及び現金同等物の期首残高	925, 543	1, 410, 841
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 088, 747	1, 273, 920

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。